

コード	20102
作成年度	22年度

基本事業評価表

基本事業名称	環境保全活動の推進
--------	-----------

総合計画の位置付け	
政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり
施策名称	しまの自然とともに生きる環境づくり

課コード	113	関係課名
主管課名	環境課	

基本事業の目的

環境問題を地域全体の問題として、学校や各種団体を対象とした廃棄物処理施設の見学を促進し、また、大量生産、大量消費、大量廃棄型のライフスタイルを見直し、資源循環型社会の形成を目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	廃棄物処理施設見学件数	成果指標名称 2	*****
成果指標の積算根拠	施設見学件数	成果指標の積算根拠	*****
目標達成年度	平成25年度	目標達成年度	*****
目標達成数値	22	目標達成数値	*****

年 度			H18	H19	H20	H21	H22	
成果指標1	目標 A	単位	校	26.0	26.0	24.0	22.0	22.0
	実績 B		校	12.0	12.0	7.0	14.0	
	達成率 B/A		%	46.0	46.0	29.2	63.6	
成果指標2	目標 A	単位						
	実績 B							
	達成率 B/A		%					

1次評価	現状	環境問題の啓発活動としては、新上五島町地球温暖化対策地域推進計画に沿い、関係団体と協力し、定期的にイベント等を開催した。
	課題	廃棄物処理施設の見学に関して見学件数の増となっているが、町内の小・中学校以外では3件の見学にとどまった。
	改善	環境問題への住民の意識改革には、環境保全に対する普及啓発は不可欠であり、今後も繰り返し行っていく。また、施設見学の様子を広報に掲載する等、施設の見学が可能であることを周知する必要がある。

2次評価	資源循環型社会の形成に向けて、学校教育のみならず、地域全体として環境意識の改革が必要。「何校見学に来た」が目的ではなく、結果どのような取り組みに発展していくのかあるいはさせていくのかといった、後の活動の支援等も重要。その点も考慮しながら更に啓発・普及活動を強化推進していくこと。
------	---

住民等の意見	
--------	--

町の対応	
------	--

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。